
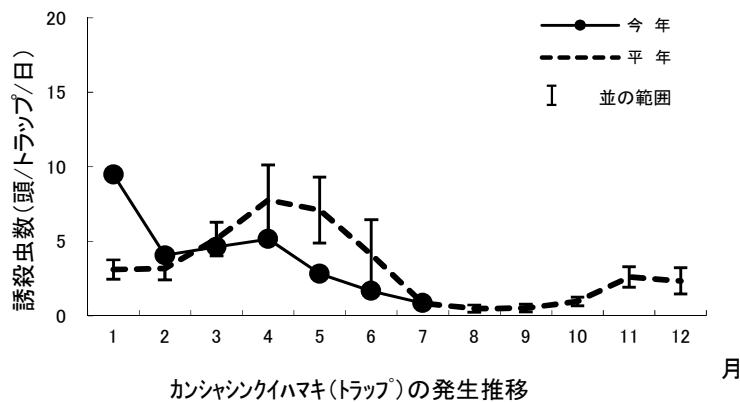


作物	さとうきび	地域	八重山群島
病害虫名	① メイチュウ類(カンシャシクイハマキ)		
7月の発生量(現況)	並		
8月の増減傾向	↓		
増減傾向の根拠	トラップ誘殺虫数の平年の発生推移から、7月より発生量は減少すると考えられる。		


発生量の根拠(調査結果)



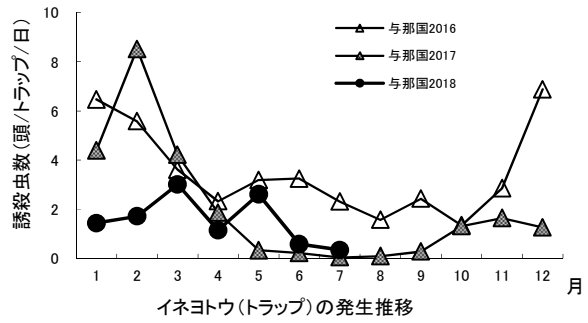
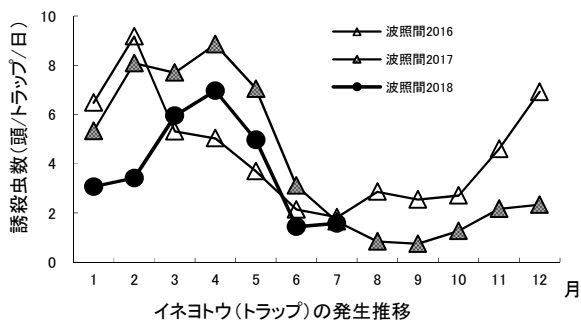
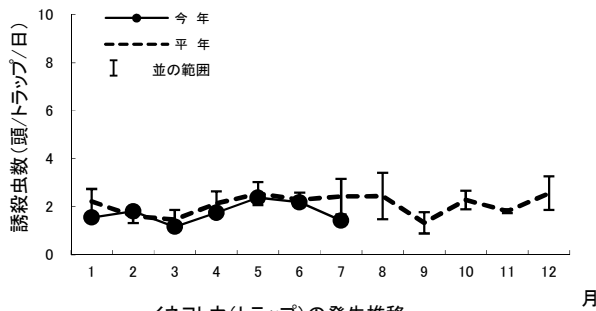
- ・ フェロモントラップ誘殺虫数(石垣市、頭/日) : 0.8 (前年0.5、平年0.8、判定「並」)
- ・ 防除員による報告(メイチュウ類) : 少発生(波照間島、与那国島)

防除のポイント

- ・ ふ化した幼虫は、葉裏や葉鞘部から下部に移動した後、地上部の芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- ・ ほ場内外のイネ科雑草は発生源となるため除去する。
- ・ 乳剤の場合は、葉鞘内に薬液がきちんと浸透するように丁寧に散布する。粉剤の場合は、茎と葉元の間に散布し降雨や散水等により溶解させ、葉鞘内部へ浸透させることで防除効果が高まる。
- ・ 平成29年度病害虫発生予察注意報第6号参照。

作物	さとうきび	地域	八重山群島
病害虫名	② メイチュウ類(イネヨトウ)		
7月の発生量(現況)	やや少		
8月の増減傾向	→		
増減傾向の根拠	トラップ誘殺虫数の平年の発生推移から、7月と同程度の発生量と考えられる。		

発生量の根拠(調査結果)



- ・ フェロモントラップ誘殺虫数(石垣市、頭/日) : 1.4 (前年1.1、平年2.4、判定「やや少」)
- ・ フェロモントラップ誘殺虫数(竹富町波照間島、頭/日) : 1.6 (前年1.7、例年1.2)
- ・ フェロモントラップ誘殺虫数(与那国町、頭/日) : 0.3 (前年0.1未満、例年0.8)
- ・ 防除員による報告(メイチュウ類) : 少発生(波照間島、与那国島)

防除のポイント

- ・ ふ化した幼虫は、葉裏や葉鞘部から下部に移動した後、地上部の芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- ・ ほ場内外のイネ科雑草は発生源となるため除去する。
- ・ 乳剤の場合は、葉鞘内に薬液がきちんと浸透するように丁寧に散布する。粉剤の場合は、茎と葉元の間に散布し降雨や散水等により溶解させ、葉鞘内部へ浸透させることで防除効果が高まる。
- ・ 平成29年度病害虫発生予察注意報第6号参照。